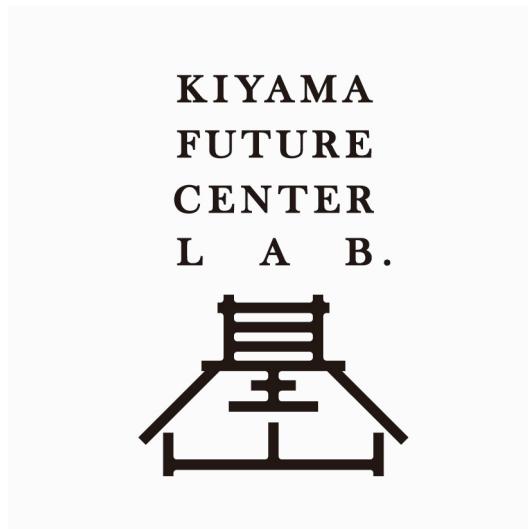


# 第11回

## 通常総会提出議案



令和7年5月17日

基山フューチャーセンターラボ



# 総会式次第

1. 開会の辞

2. 代表の挨拶

3. 議案審議 第1号議案 令和6年度事業報告並びに収支決算書

監査意見書

第2号議案 役員改選（案）

第3号議案 令和7年度事業計画（案）並びに収支予算書（案）

4. 閉会の辞

## 令和6年度 事業報告

### 1) 総括的概要

令和6年度は基山フューチャーセンターラボとはなにものか？を振り返る時期に来ていることを再確認する年度となった。IoT、ビッグデータ、生成AIが急速な発展を遂げると同時に、失われていくもの、気づかなくなっていく事象とはなにかを学びを通じて人と人との関係性をはじめ、多様性、包摂性、持続可能性に焦点をあてた多くの気づきを「まちゼミ」等を通じて得ることができた。

重点目標の1つ目である魅力ある空間づくりでは、チャレンジショップへの支援として「Stand Lab.」、チャリティーショップ「Magpie」が昨年に引き続き継続され、それぞれ客層の違う素敵な空間となった。また、連携協定を締結している認定NPO法人芸術と遊び創造協会が隔週木曜日に開催している「木育おもちゃのひろば」には近隣市町の来訪も多く、新たな賑わいを創出することができた年度であった。また土曜日にオープンする「ラボカフェ」では、交流人口の拡大に繋がった。

重点目標の2つ目として、自ら稼ぐ組織としての基盤強化では、1年間を通じて販売を行った「水よう日のパン屋」では基山町産のパン用小麦粉も無農薬無化学肥料への生産を委託し、評価を得ることができた。更に佐賀県NPO指定ふるさと応援寄付では、約60万円の寄付を頂き財政上においても大きく貢献した。

重点目標の3つ目である多種多様な人材との交流として、まちゼミでは今村正治さん、二宮敏さん、花井裕一郎さん、森下詩子による講演を行い、シアターゼミとして「マイヤ・イソラ～旅から生まれるdesign&dialog」を上映し、交流を行うことが出来た。更に大学生・高校生を対象とした「夢のあとおしPJT」では2団体に交付を行った。

### 2) 組織構成

①役員構成	代表	鷺尾依子	副代表	橋本英明	会計	久保山利恵子
	理事	天野啓介	調淨信	久保山義明		
	監事	吉岡慶太	調三鈴			

②会員数 16名

③第9回通常総会 2024年5月19日(日)

### 3) 会議

#### ①役員会（11回）

令和6年 4月22日、5月27日、6月28日、7月29日、8月26日、  
9月30日、10月31日、11月25日、12月26日  
令和7年 1月31日、3月20日

#### ②会計監査（1回）

令和6年 5月6日（令和5年4月1日～令和6年3月31日の期間分）

### 4) 事業

#### ① まちゼミ（3回）

##### （1）令和6年5月19日(日) 17:00～19:00

「未来をつくるリーダーシップ」  
講 師：今村 正治さん  
場 所：基山フューチャーセンターラボ  
参加者： 18名

##### （2）令和6年7月21日(日) 17:00～19:00

「めんどくさいことに価値がある」  
講 師：二宮敏さん、花井裕一郎さん  
場 所：基山フューチャーセンターラボ  
参加者： 22名

##### （3）令和6年11月30日(土) 17:00～19:30

「マイヤ・イソラ～旅から生まれるdesign～」ダイアログ  
講 師：森下 詩子さん  
場 所：基山フューチャーセンターラボ  
参加者： 24名

#### ② シアターゼミ（1回）

##### （1）令和6年11月30日(土) 17:00～19:30

「マイヤ・イソラ」～旅から生まれるdesign～  
場 所：基山フューチャーセンターラボ  
参加者： 24名

#### ③ 夢のあとおしプロジェクト

##### （1）審査会：令和6年8月25日(日) 10:00～12:00

場 所：基山フューチャーセンターラボ  
採択：九州大学大学院 工藤聰真さん  
ウズベキスタン・キルギスタンの伝統食クレトの災害食普及  
東明館高等学校探究ハウス1年 きやマルシェ

#### ④ 水よう日のパン屋

##### （1）令和6年4月～令和7年3月 （計29回）

#### ⑤ 土よう日のラボカフェ

##### （1）令和6年4月～令和7年3月 （計22回）

## 令和6年(2024年)度 収支決算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

(収入の部)

項目	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	増 減	備考
前年度繰越金	1,486,999	1,486,999	0	
会 費	60,000	48,000	▲12,000	3,000円×16名
特別会費	700,000	720,000	20,000	MarikoK、特活)芸術と遊び創造協会
事業委託費	1,000	0	▲1,000	
寄附金・助成金	500,000	560,433	60,433	ふるさと応援寄附金交付金
売上金	300,000	300,000	0	パン・カフェ売上
使用料・利用料	30,000	114,000	84,000	スペース賃貸
イベント参加費	50,000	46,736	▲3,264	
雑収入	1,001	552	▲449	預金利息
収入合計	3,129,000	3,276,720	147,720	

(支出の部)

項目	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	増 減	備考
地代家賃	600,000	600,000	0	50,000×12ヶ月分
水道光熱費	500,000	441,991	▲58,009	31,000×12ヶ月分、灯油代、ガス代
修繕費	50,000	0	▲50,000	
企画費	400,000	223,466	▲176,534	製粉代、小麦生産謝金、夢のあとおJPT
交通費	50,000	0	▲50,000	
物品費	500,000	169,217	▲330,783	ふるさと応援寄附金返礼品
備品購入費	30,000	8,327	▲21,673	
施設使用料	5,000	0	▲5,000	
会議費	30,000	33,144	3,144	役員会
涉外費	20,000	8,252	▲11,748	松隈様
印刷費	10,000	9,940	▲60	チラシ
通信費	150,000	140,635	▲9,365	wi-fi、zoom、固定IPアドレス
消耗品費	10,000	2,844	▲7,156	トイレットペーパー、電球ほか
研修費	50,000	0	▲50,000	
講師謝金	300,000	250,000	▲50,000	講師4名分、映画配給代
広告費	10,000	5,000	▲5,000	みらい公演
委託費	1,000	0	▲1,000	
租税公課	35,000	34,400	▲600	食品衛生管理者講習代、免許更新
雑 費	5,000	0	▲5,000	
予備費	373,000	0	▲373,000	
次期繰越金		1,349,504		
支出合計	3,129,000	3,276,720	147,720	

ふるさと応援寄付基金		1,517,550	令和6年度残金
------------	--	-----------	---------

## 監査意見書

令和6年度（2024年度）の事業報告、会計報告並びに関係諸帳簿について監査したところ、  
その内容は事実に相違なく適正と認めます。

令和7年 4月 19日

監 事

吉岡 慶太



監 事

調 三鈴



監査意見

## 役 員 改 選 (案)

(新)	代 表	鷺尾 依子	(旧)	代 表	鷺尾 依子
	副代表	橋本 英明		副代表	橋本 英明
	会 計	久保山利恵子		会 計	久保山利恵子
	理 事	調 淨信		理 事	調 淨信
	理 事	天野 啓介		理 事	天野 啓介
	理 事	久保山義明		理 事	久保山義明
	監 事	吉岡 慶太		監 事	吉岡 慶太
	監 事	調 三鈴		監 事	調 三鈴

## 令和7年度 事業計画（案）

### 1) 基本方針

令和7年度は、節目となる10周年を迎えた新たな価値を生み出す事業展開が必要となり、本来の事業規模から更に発展させることが必要な年度となるが、重点目標、主な事業を踏襲しつつ、だれもがチャレンジ出来る空間づくりに向けて動き出す大切な年度となる。

改めて魅力ある空間形成が求められる中、特活)芸術と遊び創造協会、MarikoKとの連携をはじめ、スペースの有効的な利活用や学生、子育て世代をはじめとした若い世代の創意工夫を促進していく。

組織基盤強化としては、昨年度に引き続き、ふるさと応援寄附金による資金醸成をはじめ、より魅力的な運営をこころがけ、多種多様な交流を促していくことが求められている。更に基盤強化策として、昨年度から多目的スペースの利用(使用料金)の一部変更を行っており、空調使用料についても時間制の課金を設けることとした。

また、企業、団体等との更なる連携を視野に入れ、価値観を共有できる会員増強にも取り組んでいく。

以上、当団体の存在意義を明確に捉えた仕組みづくりとすることを基本方針とする。

### 2) 重点目標

1. 魅力ある空間づくりの形成
2. 自ら稼ぐ組織としての基盤強化
3. 多種多様な人財との交流

### 3) 主な事業

1. まちゼミ・シアターゼミの開催
2. 知（地）の拠点づくり
3. 水よう日のパン屋、土よう日のラボカフェ
4. 組織基盤強化事業 … ふるさと応援寄付基金への啓発ほか
5. 10周年記念交流イベントの実施

## 令和7年度 収支予算書(案)

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

(収入の部)

項目	令和6年度 決算額	令和7年度 予算額	備考
前年度繰越金	1,486,999	1,349,504	
会 費	48,000	60,000	3,000円×20名
特別会費	720,000	720,000	MarikoK、NPO法人芸術と遊び創造協会
事業委託費	0	1,000	
寄附金・助成金	560,433	600,000	ふるさと応援寄付交付金
売上金	300,000	200,000	パン・カフェ売上ほか
使用料・利用料	114,000	50,000	スペース賃貸料
イベント参加費	46,736	70,000	まちゼミ懇親会、10周年イベントほか
雑収入	552	9,496	
収入合計	3,276,720	3,060,000	

(支出の部)

項目	令和6年度 決算額	令和7年度 予算額	備考
地代家賃	600,000	600,000	50,000×12ヶ月分
水道光熱費	441,991	500,000	31,000×12ヶ月分、灯油代、ガス代
修繕費	0	50,000	
企画費	223,466	400,000	小麦生産、製粉、10周年記念行事
交通費	0	10,000	
物品費	169,217	300,000	ふるさと応援寄附金返礼品
備品購入費	8,327	30,000	
施設使用料	0	5,000	
会議費	33,144	50,000	役員会
涉外費	8,252	10,000	御中元、御歳暮ほか
印刷費	9,940	10,000	チラシほか
通信費	140,635	150,000	インターネット、zoom、ドメイン管理費
消耗品費	2,844	10,000	トイレットペーパー、書籍代ほか
研修費	0	50,000	スタッフ
講師謝金	250,000	300,000	まちゼミほか
広告費	5,000	10,000	協賛ほか
委託費	0	1,000	
租税公課	34,400	10,000	講習代、切手代ほか
雜 費	0	5,000	
予備費	0	559,000	
次期繰越金	1,349,504		
支出合計	3,276,720	3,060,000	



